

第6次高浜市総合計画推進会議からの報告



9月25日に、第6次高浜市総合計画推進会議(第3回)を開催しました。

8月から9月にかけて、高浜市の未来を創る市民会議の分科会では、総合計画の基本計画に掲げた14の目標達成に向けて平成24年度に実施した取り組みの成果などについて「点検・確認」をしながら話し合い、市民目線からの感想や、今後もっと良くしていくための意見・アイデアをまとめました。

第3回の推進会議では、分科会での「点検・確認」の結果がそれぞれの市民リーダーから発表され、今後、現在進行中のアクションプランや、来年度から始まる総合計画・中期基本計画に反映されます。

①自治推進分科会

キャッチフレーズ「大家族たかはま」を知っている人が増えたのは嬉しい。このことを、皆さんがまちづくりに参画していく動きに、ぜひつなげたい。そのために市役所職員はもっと地域に入り込んでほしい。

②財政分科会

市民メンバー自身、難しい分野と感じていたが、財政クイズなどを考えていく中で興味を持つようになった。広報掲載などさらに紹介する機会を作り、財政状況に関心を持つ人を増やしたい。

③生涯学習分科会

子どもに関する分野に力を入れることは、まちにとって非常に重要。経験豊かなシニア層にも、自身の学びを楽しく継続するとともに、子どもへの継承役を期待したい。

④学校教育分科会

学校・地域・保護者のベストなつながり方はまだまだ模索中だが、すでに学校が実施している行事に地域が溶け込んでいくこともひとつの手立て。ひとつひとつ具現化したい。

⑤産業・観光分科会

働き盛りの年代の視点で、まちの実情を見据え、産業活性化策を考えることが必要と思う。また、B-1への「とりめし」出展は、まちの元気UPツール。みんなで盛り立てていこう!



⑥環境・憩い分科会

ごみの問題は単純なようで根が深く、一筋縄では解決しない。市民と行政が力を合わせて粘り強く対策をとっていこう。公園など憩いの場の美観にも地域の知恵と力が必要だね。

⑦防犯・防災分科会

防犯・防災は、「自助」の大切さをもっとアピールしたい。子どもの防災教育にも力を入れるべき。また、道路や水道などライフライン整備は、計画的に、地域の声も反映しながら進めて欲しい。

⑧地域福祉分科会

一人ひとりが福祉を身近に考えられるような取組みを充実させたい。年齢や障がいの有無を問わず誰もが楽しめるスポーツ「ポッチャ」をきっかけに、つながりを広げられるといいな。

⑨健康分科会

「いきいき健康マイレージ」ポイントの付け方の再検討や、実験的な取組みの成果をほかの地域にも広げていくなど、積極的に健康寿命を伸ばす方法を考えていきたい。

◆詳しい内容は、高浜市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku/> をご覧ください!!

◆市民会議は傍聴もできます。開催日時・場所などは、問い合わせてください。

